



おしらせ 1

2005あしよる化石教室

野外での活動が待ち遠しい季節になりました。今年も、家族で楽しめる「あしよる化石教室」を計画しました。ご家族で、お友だちをさそって、一人でも、ご参加ください。

今年、同じ場所に2回ずつでかけます。都合のいい日を選んでください。

日程・行き先・テーマ

- | | | | |
|-----|----|----------|----------------------------------|
| 第1回 | 6月 | 12日(日曜日) | 足寄町茂螺湾・螺湾
「ベヘモトプスの産地と鮮新世の貝化石」 |
| 第2回 | 6月 | 19日(日曜日) | |
| 第3回 | 7月 | 10日(日曜日) | 白糠町右股
「3000万年前の貝化石」 |
| 第4回 | 7月 | 24日(日曜日) | |

参加の仕方

- 1 博物館に申し込み = 参加登録をしていただきます。
参加登録用紙をお送りします。必要事項を記入してお申し込みください。
1回だけの参加でも全回参加でもかまいません。
- 2 登録者に「化石教室ニュース」をお送りします。
ニュースで各回の集合場所や日程をお知らせします。
ニュースに同封するハガキで出欠を確認します。
それぞれの車で現地(または集合場所)まで行っていただきます。



おしらせ 2 探鳥会



アオサギ(4月17日)

第2回「南から帰った里山の鳥」

- 日時 5月15日(日曜日) 午前8時~10時ころ
観察場所 足寄町里見が丘公園
集合 7時50分に
里見が丘公園駐車場(里見が丘商店街入口)
(第55号の地図を見てください)

ベヘモトプス25周年

展示模様替え + 新レプリカ型 + カラーのTシャツ ゴールデンウィークから

足寄動物化石群のたくさんの化石の中で、最初に復元され、全身骨格が組み立てられたのがベヘモトプスです。世界で1体だけの復元骨格です（アショロアは、北海道大学に1体提供しましたから、世界に2体）。開館以来、束柱類化石の中心にいました。

4月末にパネルの模様替えとともに、化石が地層に埋まっていた状態＝産状標本を並べることにしました。石としての化石が動物としての全身骨格に生まれ変わる様子を見ていただきます。不足する部分の修復過程も展示します。・・・博物館に移るまで南5条の公民館にあった「旧 化石作業所」を思い出す方も多いのではないのでしょうか。

ベヘモトプスは、レプリカづくりにも新登場です。

現在、化石工房「フォストリー」では、9種類の型を用意して、入館者がレプリカづくりにとり組めるようにしています。この型に新しく「ベヘモトプスの上下顎大臼歯」が加わります。しかも、2005年限定。発見25周年を記念するものです。

Tシャツも生地をカラーにします。いままでよりも着やすく、オシャレになります。



カバの骨格を作製中

4月11日、おびひろ動物園の人気者、カバのモグが死亡しました。園のご厚意で足寄博物館で骨格標本として活用できるようになりました。

ベヘモトプスやデスマスチルスは、一見するとカバに似ている。しかし、カバの本当の親戚はクジラ。・・・ということは、展示室の束柱類とクジラ類の間にカバがいたら、おもしろいことになりそうです。計画段階からカバが欲しかったのです。

シャチに続いて貴重な資料を収蔵することができました。現在、2体並べて標本作成中です。

休館日 || 4月26日 5月10日、17日、24日、31日 6月7日、14日、21日、28日

博物館の動き 4月・5月（館の行事や職員の動き、来館団体の一部、など）

4月	5月
20日 ケアハウス銀河の里あしよるのみなさん	13日 帯広市アルバータ通り熟年会のみなさん
21日 別海高校のみなさん	15日 探鳥会（里見が丘）
26日 展示更新作業（休館日）	17日 クジラの解剖結果発表（米国オハイオ州水生四足動物の進化シンポジウム）
27日 展示室ベヘモトプス周辺の新展示公開	29日 ふるさと足寄花まつり（里見が丘）
28日 留辺蘂高校のみなさん	

ゴールデンウィーク（4月29日～5月8日）は全日開館